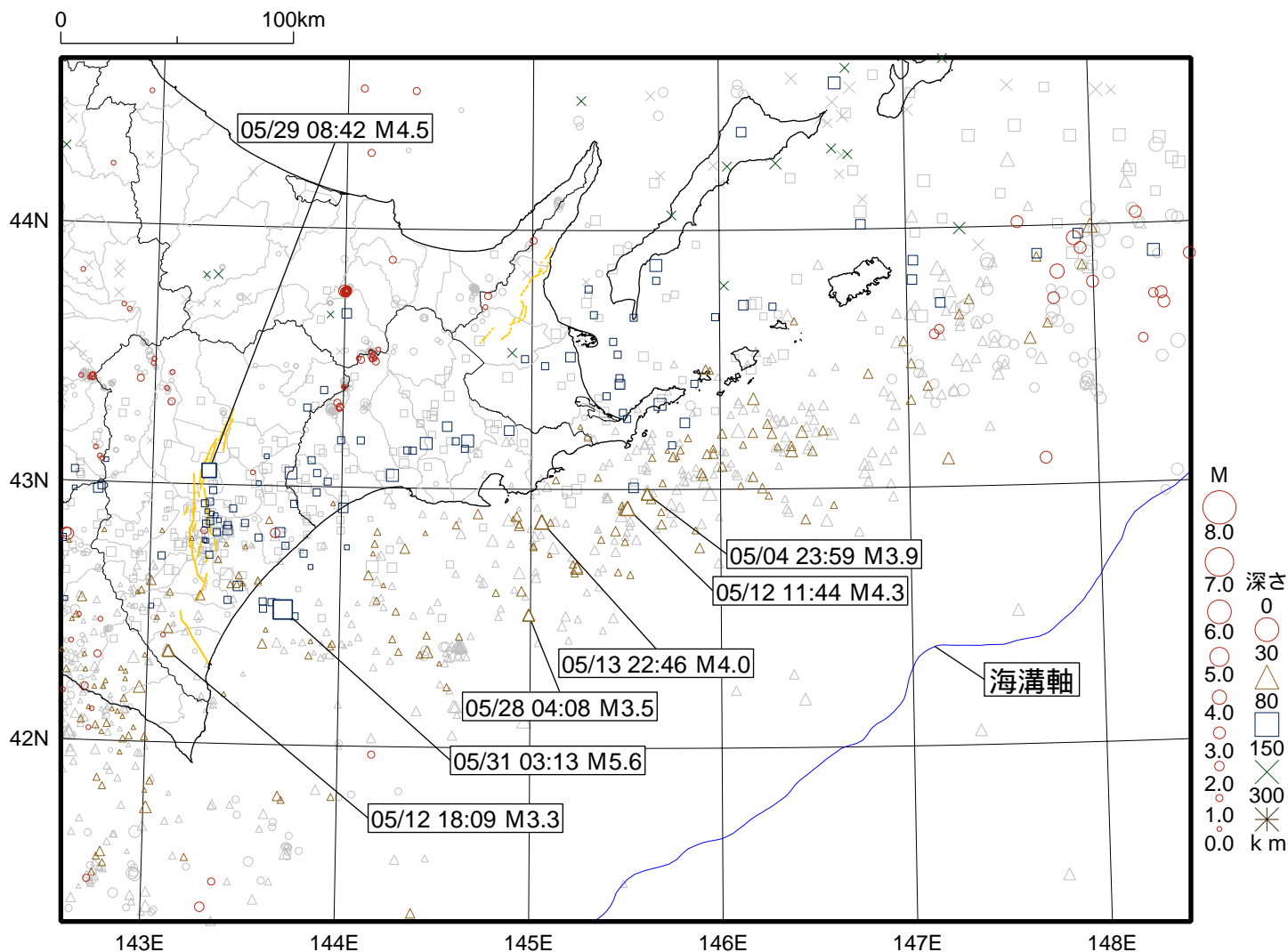


釧路・根室・十勝地方の地震活動図

2020年5月1日～2020年5月31日

震央分布図

釧路地方気象台



※ これは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
記号Mはマグニチュードを表します。
図中橙色の線は地震調査研究推進本部による主要活断層を表します。
過去の地震活動と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
2020年4月18日から、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以前と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。

地震概況（2020年5月）

この期間、釧路・根室・十勝地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は7回（4月は13回）で主な地震は次のとおりです（詳細は「震度1以上を観測した地震の表」を参照）。

12日11時44分、釧路沖を震源とする地震（M4.3、深さ46km）により、根室市で震度3を観測したほか釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

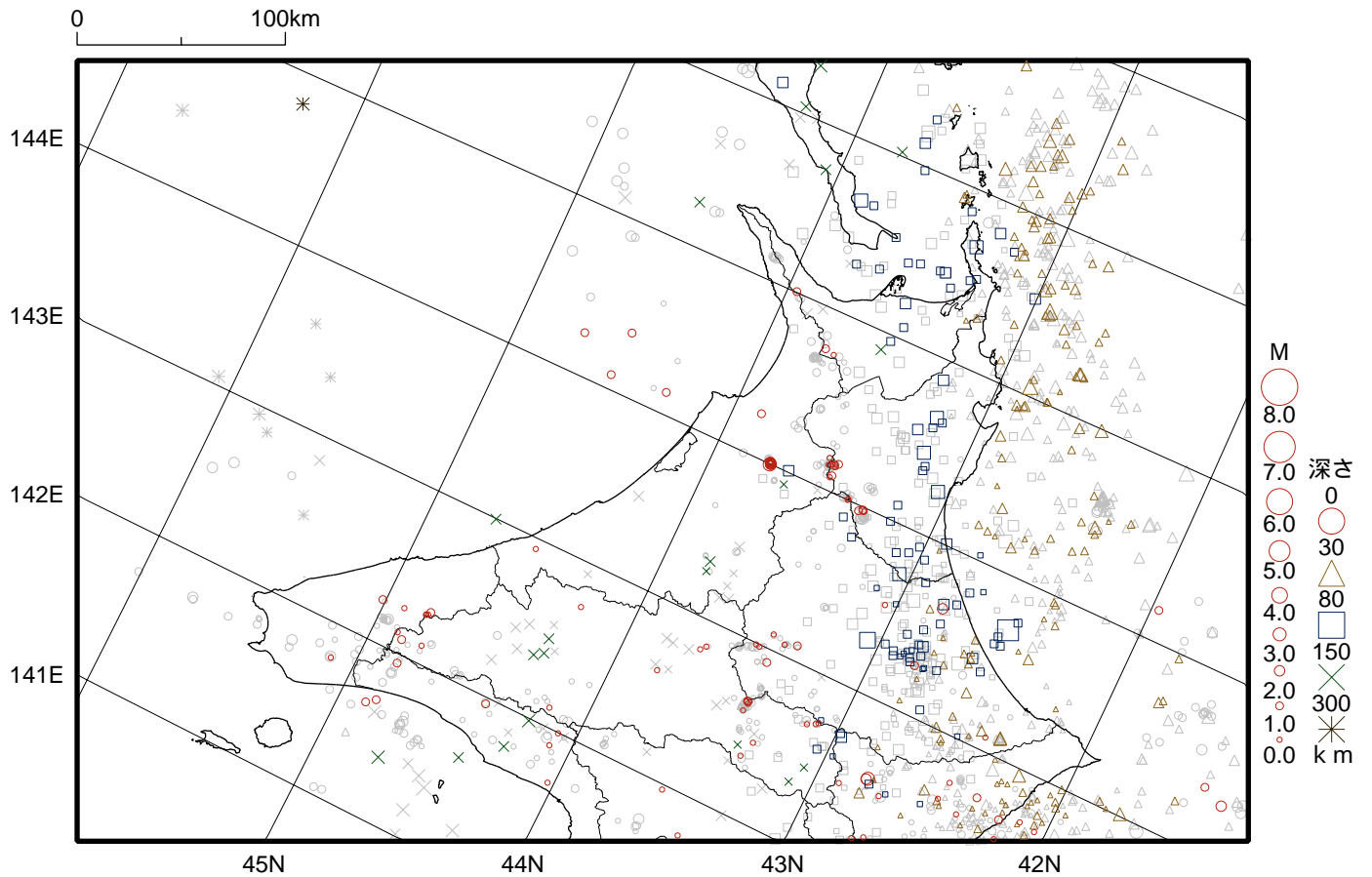
13日22時46分、釧路沖を震源とする地震（M4.0、深さ75km）により、浜中町で震度3を観測したほか釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

31日03時13分、十勝沖を震源とする地震（M5.6、深さ94km）により、釧路・根室・十勝地方で震度4～2を観測しました（「主な地震の解説」参照）。

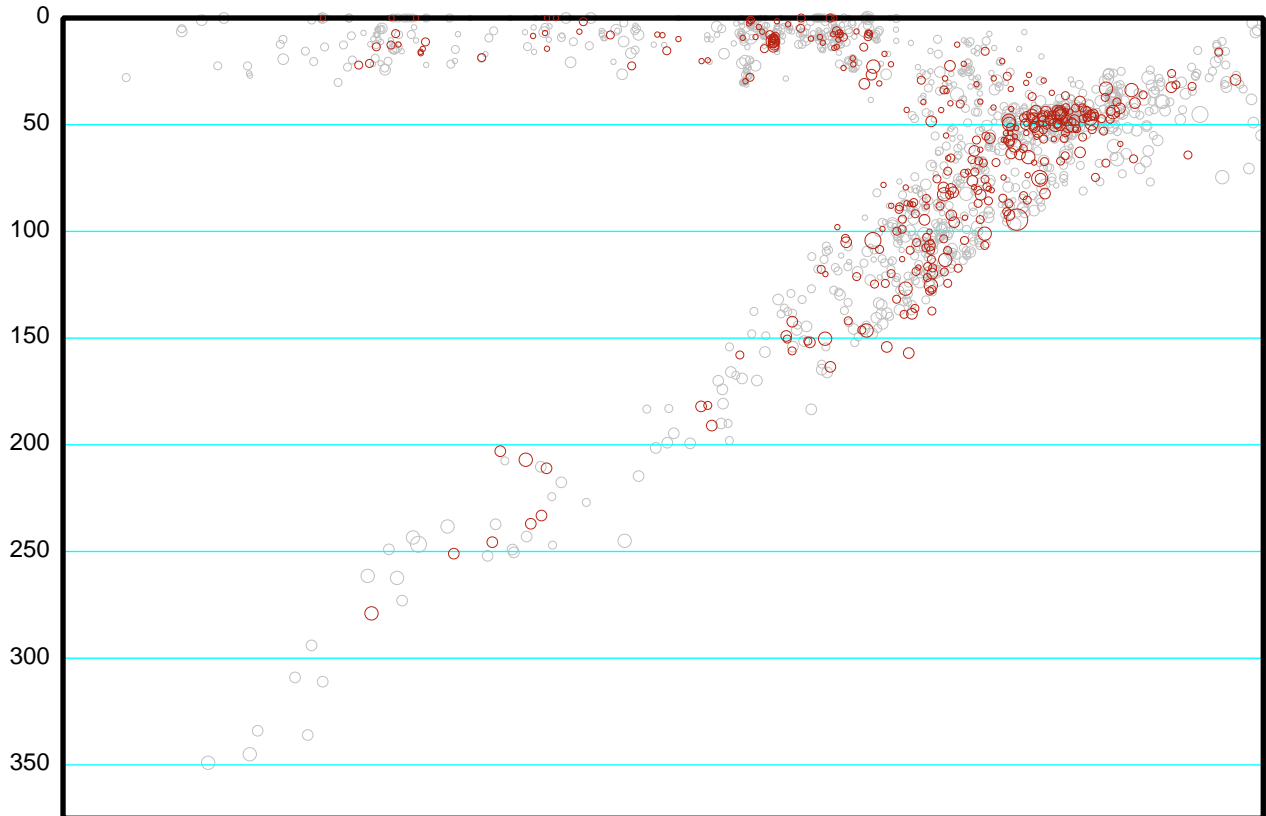
この活動図は、釧路地方気象台のホームページに掲載しておりますのでご利用ください。
ホームページのアドレスは、「<https://www.jma-net.go.jp/kushiro/>」です。

2020年5月1日 ~ 2020年5月31日

震央分布図



断面図



※

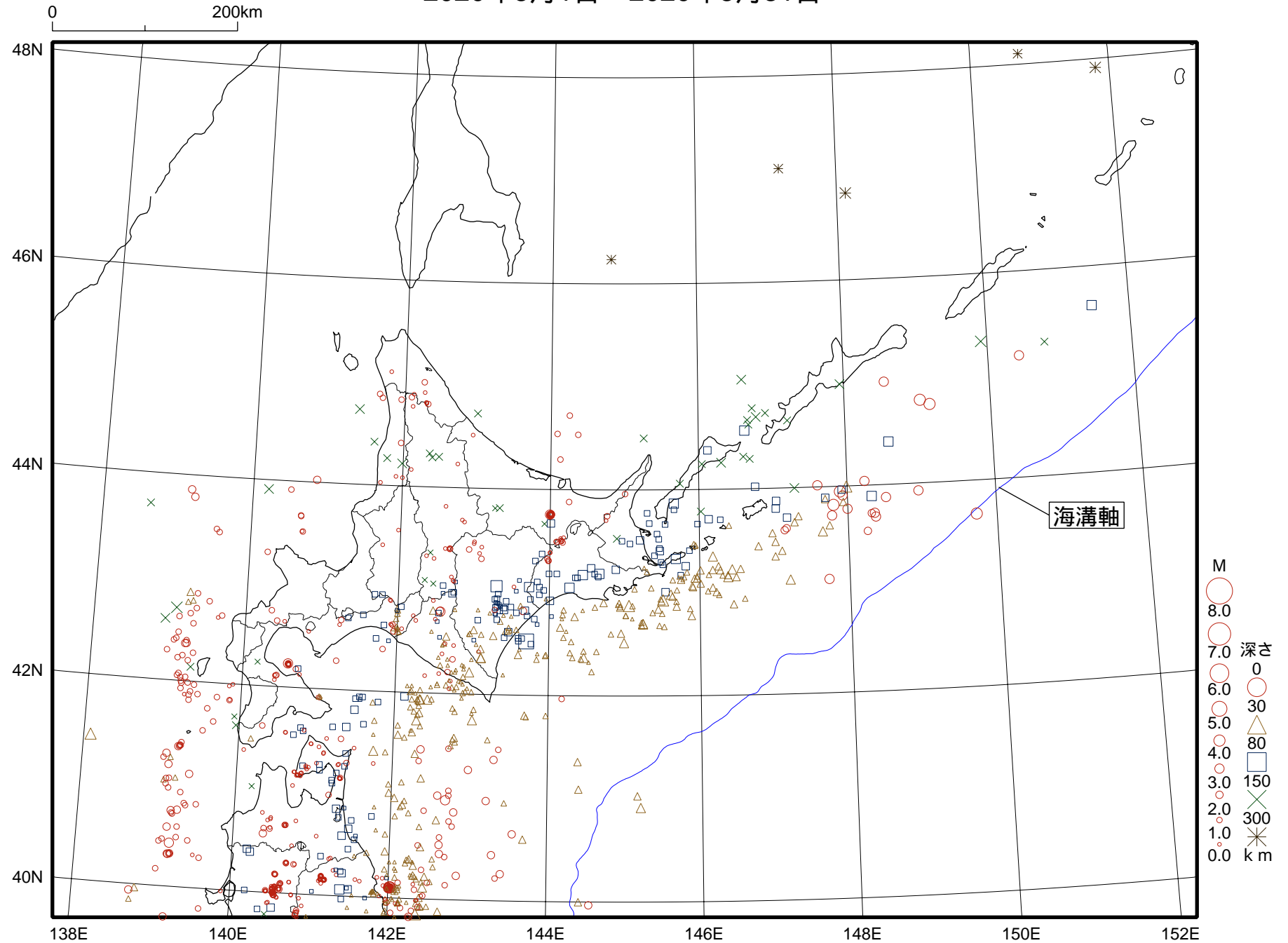
これは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
記号Mはマグニチュードを表します。
過去の地震活動と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
2020年4月18日から、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以前と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。

北海道の地震活動図

2020年5月1日～2020年5月31日

札幌管区気象台

震央分布図



※ 2020年4月18日から、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以前と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。

震度 1 以上を観測した地震の表 (2020年5月)

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (km)	規模 (M)
2020年 5月 4日 釧路地方 根室地方	23時59分 震度 1 震度 1	根室半島南東沖 浜中町茶内 * (13) 根室市厚床 * (09) 根室市落石東 * (05)	42 ° 58.9 N	145 ° 36.7 E	50 km	M3.9
2020年 5月 12日 根室地方 釧路地方 十勝地方	11時44分 震度 3 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1 震度 1	釧路沖 根室市厚床 * (25) 根室市牧の内 * (16) 根室市落石東 * (16) 根室市瑛瑠瑠 * (16) 中標津町養老牛 (08) 標津町北 2 条 * (08) 別海町常盤 (08) 別海町本別海 * (07) 根室市弥栄 (05) 浜中町湯沸 (19) 浜中町茶内 * (22) 弟子屈町弟子屈 * (06) 釧路市幸町 (05) 厚岸町尾幌 (05) 厚岸町真栄 * (06) 標茶町塘路 * (13) 鶴居村鶴居東 * (08) 十勝大樹町生花 * (07)	42 ° 55.6 N	145 ° 30.5 E	46 km	M4.3
2020年 5月 12日 十勝地方	18時09分 震度 1	十勝地方南部 更別村更別 * (07)	42 ° 21.2 N	143 ° 06.4 E	48 km	M3.3
2020年 5月 13日 釧路地方 根室地方 十勝地方	22時46分 震度 3 震度 1 震度 2 震度 1 震度 1	釧路沖 浜中町茶内 * (28) 弟子屈町弟子屈 * (13) 厚岸町尾幌 (10) 厚岸町真栄 * (10) 浜中町湯沸 (13) 標茶町川上 * (10) 標茶町塘路 * (12) 鶴居村鶴居東 * (10) 別海町西春別 * (23) 根室市厚床 * (18) 中標津町養老牛 (11) 標津町北 2 条 * (12) 羅臼町春日 (05) 羅臼町緑町 * (05) 羅臼町岬町 * (07) 別海町常盤 (12) 別海町本別海 * (12) 根室市牧の内 * (11) 根室市落石東 * (11) 根室市瑛瑠瑠 * (06) 足寄町上螺湾 (05) 足寄町南 1 条 * (08) 十勝大樹町生花 * (07)	42 ° 52.4 N	145 ° 03.4 E	75 km	M4.0
2020年 5月 28日 根室地方	04時08分 震度 1	釧路沖 根室市落石東 * (05)	42 ° 30.8 N	144 ° 59.4 E	44 km	M3.5
2020年 5月 29日 十勝地方 釧路地方 根室地方	08時42分 震度 1 震度 1 震度 1	十勝地方中部 鹿追町東町 * (14) 新得町 2 条 * (09) 帯広市東 4 条 (11) 帯広市東 6 条 * (13) 音更町元町 * (12) 土幌町土幌 * (09) 十勝清水町南 4 条 (14) 芽室町東 2 条 * (06) 幕別町忠類明和 (05) 幕別町忠類錦町 * (05) 幕別町本町 * (13) 豊頃町茂岩本町 * (11) 本別町北 2 丁目 (07) 浦幌町桜町 * (14) 中札内村東 2 条 * (07) 更別村更別 * (09) 十勝大樹町東本通 * (07) 十勝大樹町生花 * (14) 釧路市幸町 (06) 釧路市阿寒町中央 * (07) 釧路市音別町中園 * (11) 釧路町別保 * (05) 標茶町塘路 * (10) 根室市厚床 * (11)	43 ° 03.1 N	143 ° 17.8 E	104 km	M4.5
2020年 5月 31日 十勝地方 釧路地方 根室地方	03時13分 震度 4 震度 3 震度 2 震度 4 震度 3 震度 4 震度 3 震度 2	十勝沖 浦幌町桜町 * (35) 上土幌町清水谷 * (26) 上土幌町上土幌 * (28) 鹿追町東町 * (31) 新得町 2 条 * (29) 足寄町上螺湾 (30) 足寄町南 1 条 * (25) 陸別町陸別 * (28) 帯広市東 4 条 (25) 帯広市東 6 条 * (25) 音更町元町 * (28) 土幌町土幌 * (28) 十勝清水町南 4 条 (27) 芽室町東 2 条 * (28) 幕別町忠類錦町 * (31) 幕別町本町 * (28) 十勝池田町西 1 条 * (34) 豊頃町茂岩本町 * (34) 本別町北 2 丁目 (26) 本別町向陽町 * (28) 中札内村東 2 条 * (25) 更別村更別 * (29) 十勝大樹町東本通 * (32) 十勝大樹町生花 * (34) 広尾町並木通 (26) 新得町トムラウシ * (17) 幕別町忠類明和 (24) 広尾町白樺通 (21) 弟子屈町弟子屈 * (38) 釧路市黒金町 * (36) 釧路市音別町中園 * (36) 釧路町別保 * (38) 標茶町川上 * (36) 標茶町塘路 * (38) 弟子屈町美里 (32) 弟子屈町サウンチサップ * (28) 釧路市幸町 (32) 釧路市音別町尺別 (31) 釧路市阿寒町中央 * (34) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 * (31) 厚岸町尾幌 (30) 厚岸町真栄 * (28) 浜中町湯沸 (25) 浜中町茶内 * (34) 鶴居村鶴居東 * (33) 白糠町西 1 条 * (34) 中標津町丸山 * (36) 標津町北 2 条 * (35) 別海町常盤 (37) 別海町西春別 * (38) 別海町本別海 * (35) 根室市厚床 * (37) 中標津町養老牛 (34) 標津町古多糠 (25) 羅臼町緑町 * (28) 羅臼町岬町 * (27) 根室市牧の内 * (26) 根室市落石東 * (30) 根室市瑛瑠瑠 * (29) 標津町薫別 * (22) 羅臼町春日 (24) 根室市弥栄 (17) 根室市豊里 (15)	42 ° 31.3 N	143 ° 42.1 E	94 km	M5.6

各地の震度は、釧路・根室・十勝地方のみを掲載しています。

* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

地震概況ではセントロイドの深さで表現した地震が含まれている場合があります。

震源の緯度、経度、深さ、規模は暫定値であり、データは後日変更することがあります。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度 (計測震度) の小数点を省略して表しています。

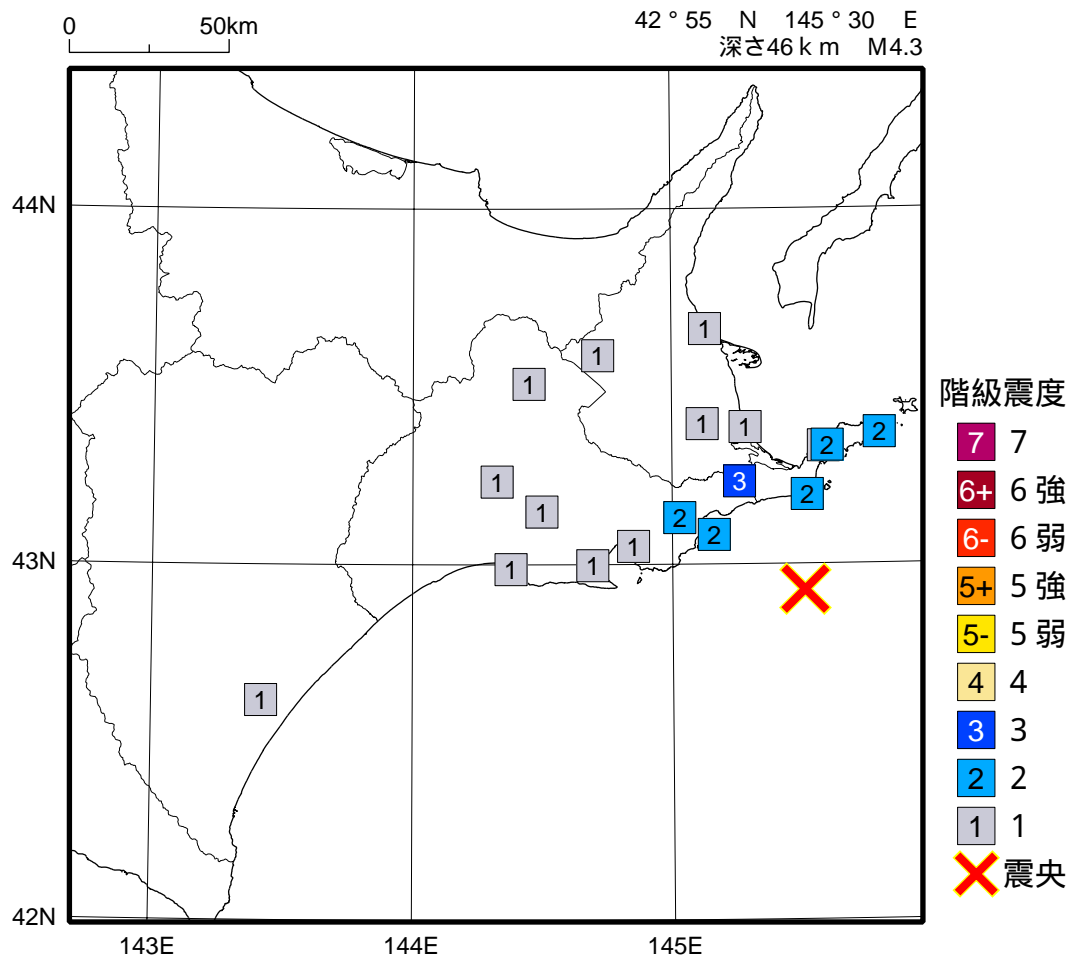
計測震度と震度階級の対応は下表のとおりになっています。

計測震度と震度階級の関係

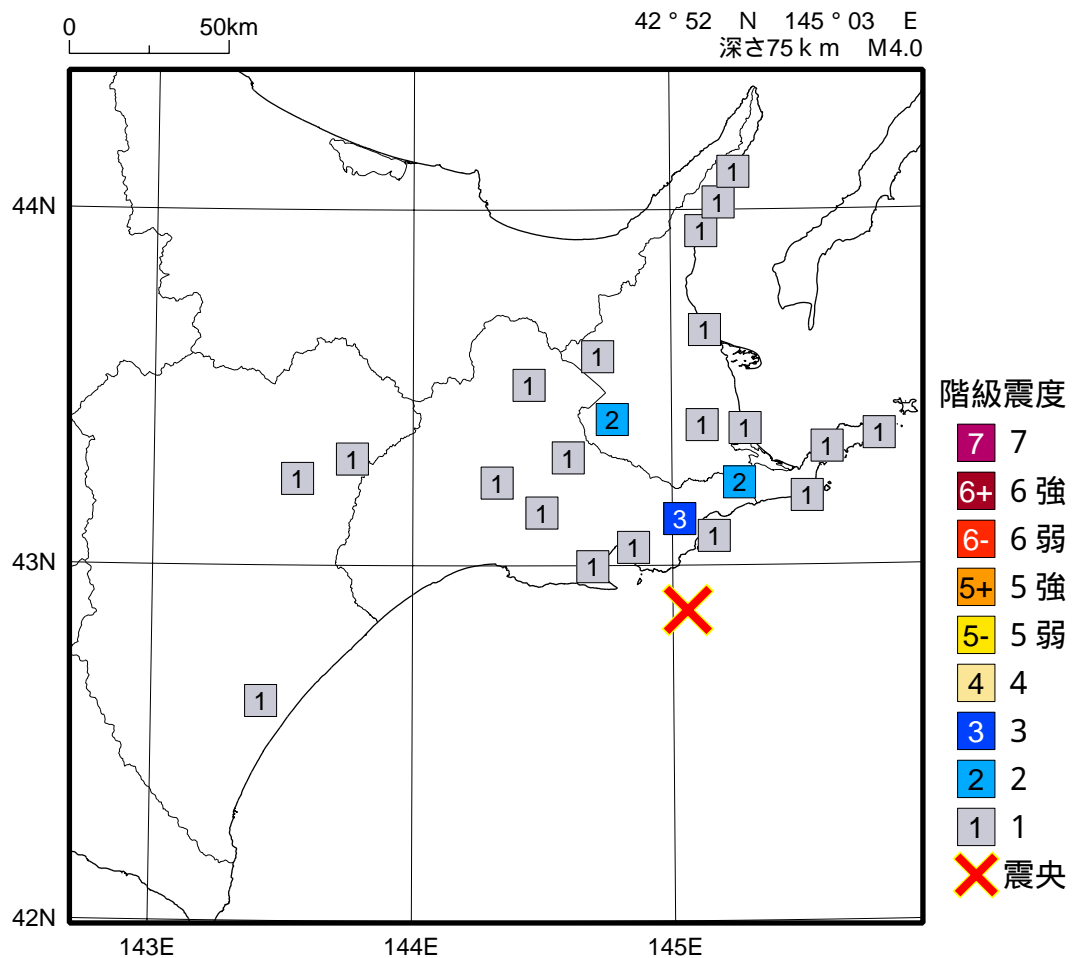
計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

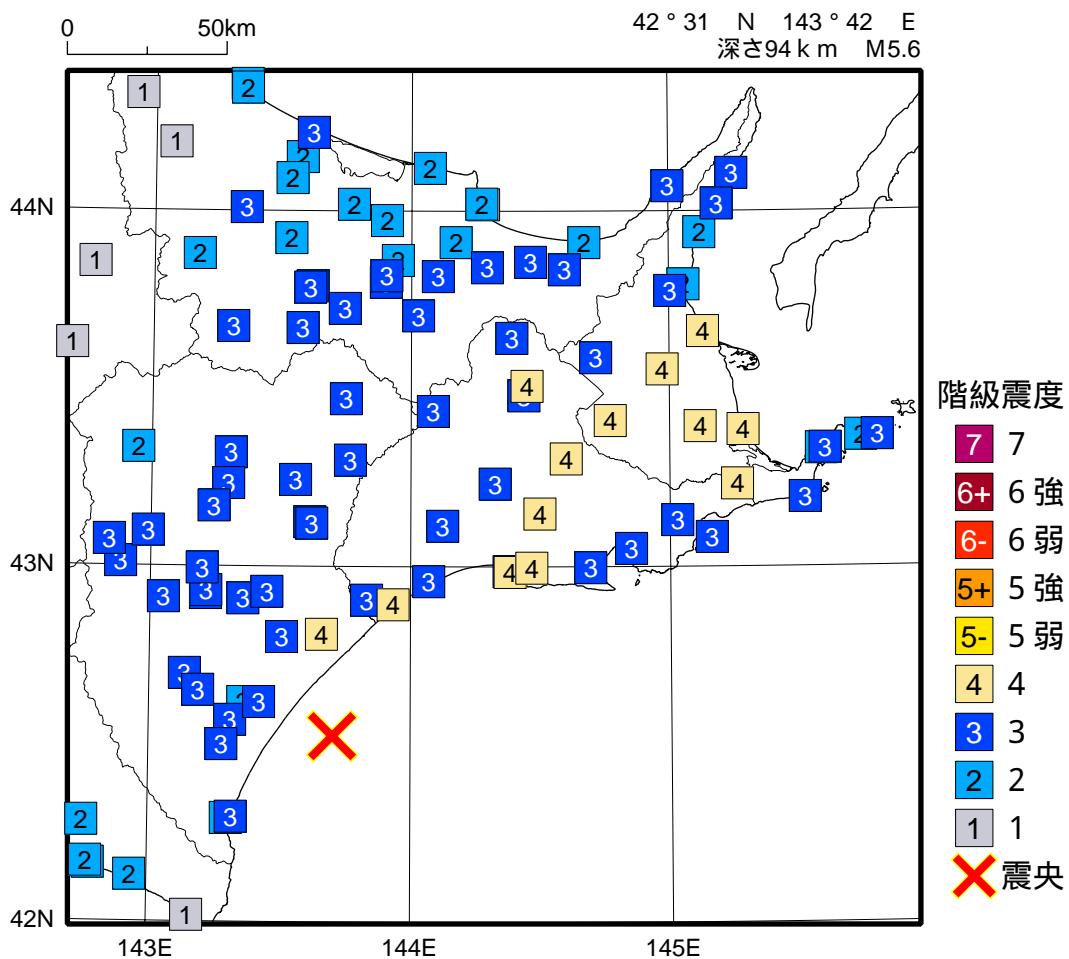
2020年 5月12日11時44分 釧路沖の地震の震度分布図



2020年 5月13日22時46分 釧路沖の地震の震度分布図



2020年 5月31日03時13分 十勝沖の地震の震度分布図



5月31日 十勝沖の地震

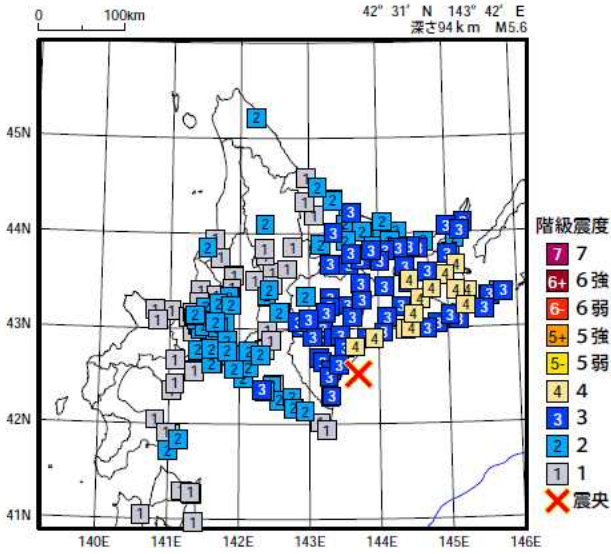


図 1 : 震度分布図

31日03時13分に十勝沖の深さ94kmでM5.6の地震が発生し、釧路・根室・十勝地方で震度4を観測したほか、北海道で震度3～1を観測しました(図1)。この地震は、太平洋プレート内部で発生しました。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(図3の領域b)では、M5.0以上の地震が今回の地震を含めて2回発生しています(図2、図3、図4)。2013年2月2日のM6.5の地震(最大震度5強)では、負傷者14人、住家一部破損1棟の被害が生じました(総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺の太平洋プレート内部(図5の領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生しています(図6)。1993年1月15日の「平成5年(1993年)釧路沖地震」(M7.5、最大震度6)では、死者2人、負傷者966人、住家全半壊307棟などの被害が生じました(「平成4年・5年災害記録 北海道」による)。

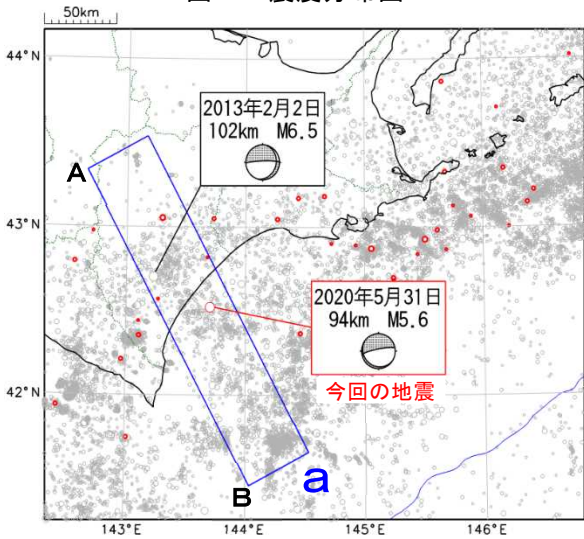


図 2 : 震央分布図

(2001年10月1日～2020年5月31日、深さ0～150km、 $M \geq 2.5$ 、2020年5月の地震を赤く表示)

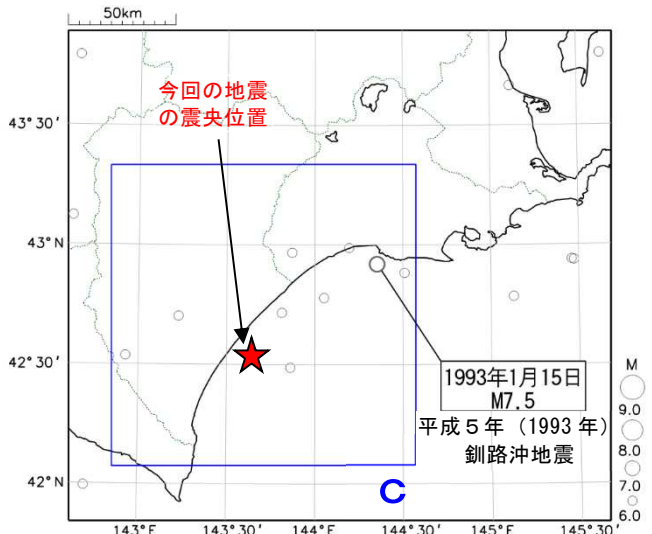


図 5 : 震央分布図

(1919年1月1日～2020年5月31日、深さ70～200km、 $M \geq 6.0$)

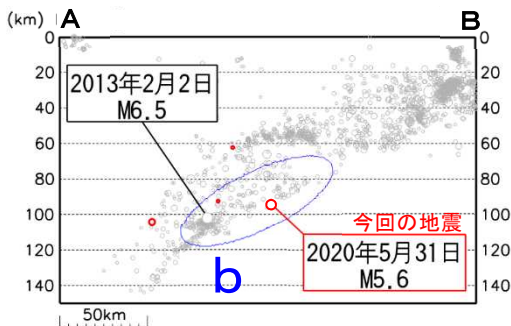


図 3 : 領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

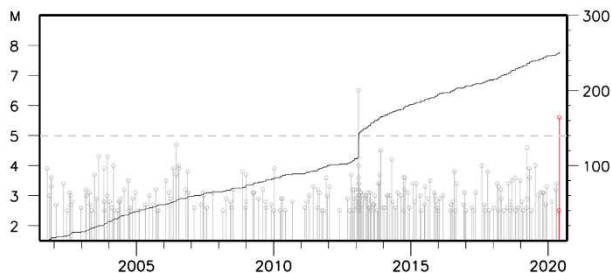


図 4 : 領域 b 内の地震活動経過図及び回数積算図

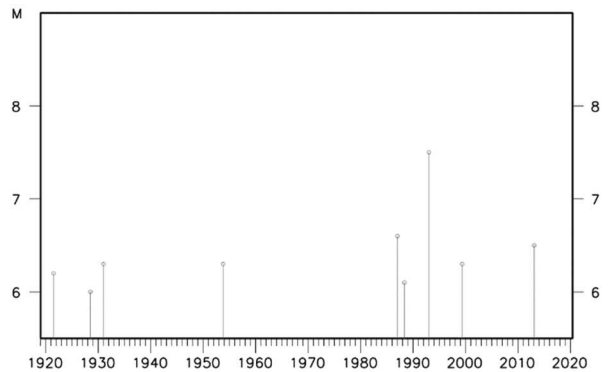


図 6 : 領域 c 内の地震活動経過図

【防災メモ】

～大津波警報・津波警報・津波注意報～

気象庁は、地震が発生した時には地震の規模や位置を速やかに推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約3分を目標に、大津波警報、津波警報又は津波注意報(以下「津波警報等」とします。)を津波予報区単位(図1)で発表します。



図1 北海道の津波予報区

1. 津波警報等で予想される津波の高さ

予想される津波の高さを、5段階の数値で発表します(表1)。ただし、地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震に対しては、精度の良い地震の規模をすぐに求める

ことができないため、最初に発表する津波警報等では、予想される津波の高さを「巨大」などの言葉を用いて発表し、非常事態であることを伝えます。その後、地震の規模が精度良く求められた時点で津波警報等を更新し、予想される津波の高さを数値で発表します。

表1 津波警報等の種類ととるべき行動(気象庁リーフレット「津波防災」より)

	予想される津波の高さ		とるべき行動	避難の範囲
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現		
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	<p>沿岸部や川沿いにいる人は、<u>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難</u>してください。</p> <p>津波は繰り返し襲ってくるので、大津波・津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。</p>	<p>お住まいの市町村の津波ハザードマップ等で、浸水が想定される区域を確認しておきましょう。</p>
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	<p>ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！</p>	<p>また、津波の規模は様々であり、実際には浸水想定を上回る津波が襲ってくることもあるので、<u>最大限の避難を心がけ</u>ましょう。</p>
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	<p><u>海の中にいる人は、ただちに海から上</u>って、<u>海岸から離れて</u>ください。</p> <p>津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。</p>	

2. 津波警報等と避難のポイント

- ・震源が陸地に近いと津波警報等が津波の襲来に間に合わないことがあります。沿岸で強い揺れや弱くても長い揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。
- ・津波の高さを「巨大」と予想する大津波警報が発表された場合は、東日本大震災のような巨大な津波が襲うおそれがあります。直ちにできる限りの避難をしましょう。
- ・津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。
- ・津波は長い時間くり返し襲ってきます。津波警報等が解除されるまでは、避難を続けましょう。